ルートと静的キーワードについて詳細に説明したので、ルートから始めた作業を終了しましょう。

そして、私はあなたに挑戦としてそれを提起したいと思います。

残りのすべての画面に静的IDを作成し、ようこそ画面で行った方法と同様に、main.dartファイルの文字列を置き換えることができますか？課題のパート2として、ようこそ画面を詳しく見てほしい。

2つのボタンがあることに注意してください。現時点では、ボタンは何もしません。

言うまでもなく、一番上のボタンはユーザーをログイン画面に送り、もう1つはユーザーを登録画面に送ります。

この課題のパート2として、この機能を実装してほしい。ユーザーがボタンを押したときに、対応する画面に移動できるように、welcome\_screen.dartファイルのコードを変更します。

チャレンジを完了するためにビデオを一時停止するために数秒を与えます。

準備はいい？

これが解決策です。

したがって、時間の都合上、単純にコピーアンドペーストを使用して、登録画面となるこの1つを作成します。

そして、私はログイン画面と呼ばれるものを持っています。

そしてついにチャット画面ができました。

ステートフルウィジェットですべての静的constを作成したので、ここに戻ってこれらのハードコーディングされた文字列をすべて変更し、実際の静的プロパティを利用することができます。そのため、タイプミスをするとエラーが発生し、Android Studioは何を言っているのかわからないことを伝え、エラーを修正するよう促します。最後に、チャット画面screen.idができました。これで完了です。

4つのルートが定義されています。

キーは文字列であり、これらの文字列はこれらの各画面に関連付けられている静的なconstから取得されます。

そして、私たちの価値は、特定の画面をナビゲーションスタックにプッシュします。

したがって、welcome\_screen.dartファイルを詳しく見ると、ここに2つのボタンがあることがわかります。

ログインするというものと、登録するというものがあります。そして、これらの各ボタンが押されたら、それぞれの画面に行きたいです。

これで、名前付きルートと静的定数を使用して、ようこそ画面の2つのボタンのナビゲーション機能を実装できます。必要なのは、コメントを削除し、代わりにナビゲータをタップして、pushNamedメソッドを使用して現在のコンテキストをrouteNameにプッシュすることだけです。

また、以前ここでハードコードされた文字列を入力していたことを思い出してください。

この場合、静的プロパティを使用します。

したがって、このボタン（ログインボタン）が押されたら、ログイン画面に移動します。

そして、このファイルがログイン画面について知るためには、もちろんログイン画面をインポートする必要があります。そして、ここでLogInScreen.idと言って、その静的定数プロパティをタップすることができます。

ログインボタンが押されたら、ログイン画面をスタックにプッシュする必要があります。

そして、登録ボタンが押されたら、登録画面を画面にプッシュする必要があります。

それでは、登録画面もインポートして、すべてのコードにエラーが発生しないようにし、最後にセミコロンで閉じましょう。

したがって、ログインボタンをクリックしてアプリを実行すると、ログインボタンのあるログイン画面に移動します。登録ボタンをクリックすると、登録画面に移動します。

とてもクールです。

この場合、コードをもう少し安全にし、可能な限り最も効率的な方法で行うために、静的定数を使用しています。

名前付きルートを作成したときに、Flutterのドキュメントに記載されているスタイルに従えば、ログインルート、登録ルート、ホームルートがあり、うまく機能していると警告します。

したがって、Web開発から来た場合、このスラッシュを使用するたびに、それが私たちの別のルートであることがわかります。

だから家に行くか、ログインに行くか、登録に行きます。

そして、この種類はそのURL形式から来ていますか？ホームページのスラッシュ登録などがあります。

しかし、Flutterでこれを実行しているときに、そのスラッシュでルートを開始する場合は、スラッシュの後に何もないルートを定義する必要があります。

したがって、たとえば、このようなものはありません。

/ welcome / login / registrationを使用できますが、ここでは/ chatになります。

これによりアプリがクラッシュします。

そして、例えば初期画面への最初のルートなどを設定しようとした場合、これが表示されるエラーであることがわかります。 1つの子のリスト内でグローバルキーが複数回使用されたことについて何かを得ることができます。

Flutterは正確で明確なエラーメッセージを提供するのが得意ですが、これはおそらく最良のエラーメッセージではありません。

この場合、その理由は、そのスラッシュ形式を使用する場合、これらのルートのいずれかをスラッシュなしにする必要があるためです。

そうすれば、/ log inまたは/ chatまたは登録にアクセスでき、問題なく動作します。

したがって、静的プロパティを使用している場合や、ここで宣言している場合でも、スラッシュを使用する場合は、これらのルートのいずれかがスラッシュの後にないことを確認してください。

しかし、この場合、実際には、私たちがやった方法、つまりウェルカム画面や登録画面などの各画面にIDを持たせる方法の方が明確だと思います。

そして、そのスラッシュの慣習に従う必要はありません。